

(編入学)

令和2年度 入学試験問題

小論文

(農学生命科学部 地域環境工学科)

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 印刷の不鮮明な箇所等がある場合には、申し出ること。
3. 解答用紙1枚と下書き用紙1枚を別に配付してあるので確認すること。
4. 解答は、解答用紙に記入すること。解答用紙以外に記入したものは無効である。
5. 解答用紙の一つのます目に一文字ずつ入れること。
6. 解答用紙の指定された欄に、受験番号を記入すること。
7. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
8. 配付された問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ること。

「農業用ため池の多面的機能」に関する以下の文章と写真を参考にして問題に答えなさい。

農業用ため池とは、降水量が少なく、流域の大きな河川に恵まれていない地域などで農業用水を確保するために水を貯え取水が出来るよう人工的に造成された池であり、全国に約20万カ所あると言われている。ただし、農業者の減少と高齢化に伴うため池管理者の減少などによって、今後、管理されなくなった農業用ため池の決壊リスクなどが高くなると考えられている。

しかし、農業用ため池には、農業用水としての主な役割の他に、色々な役割を果たす多面的機能を備えているため、私たちにとって有益な資源（財産）でもある。農林水産省では、農業用ため池が地域活性化の核として保全・活用される取り組みの機運を高めるとともに、農業用ため池の有する多様な役割と保全の必要性について国民の理解と協力を頂く契機とするため、「ため池百選」の選定を実施している。

<問題>

農業用ため池の農業用水確保以外での多面的機能を4例挙げて、それぞれの特性について記述しなさい（800字以内）。

著作権の関係上、省略します。

著作権の関係上、省略します。

「ため池百選」に選ばれた廻堰大ため池
<渡り鳥の飛来地として貴重>
(青森県鶴田町HPより抜粋)

「ため池百選」に選ばれた藤枝ため池
<市民の憩いの場所を提供>
(日本観光振興協会HPより抜粋)

<問題を作成するに当たって参考、抜粋、編集した公開資料（令和元年7月現在）>

農林水産省農村振興局整備部防災課HP

「http://www.maff.go.jp/j/nousin/bousai/bousai_saigai/b_tameike/」

農林水産省農村振興局整備部防災課HP

「<http://www.maff.go.jp/j/nousin/bousai/tameike/index.html>」

青森県鶴田町HP

「<http://www.town.tsuruta.lg.jp/kankou/kankou-kankou/tsurumaihashi.html>」

日本観光振興協会HP

「<http://www.nihon-kankou.or.jp/aomori/022055/detail/02382ab2030004982>」